

灯油かん について

本格的な冬がやってきました。ご家庭の暖房器具のお手入れは万全でしょうか。近年、石油価格が高騰し、暖房に使用する燃料費はかさむいつぱうですが、やはり石油ストーブは暖房の主役として、多くのご家庭や事業所で使用されています。

今回はこの石油ストーブの燃料である灯油の入れ物についてのお話です。

灯油の入れ物といえば皆さんおなじみの「灯油かん」です。皆さんは、この灯油かんにも取替え時期があるのをご存知でしょうか。実は5年を目安に取り替えることが推奨されています。また、屋外など、紫外線や雨風の影響を受ける環境で保管された灯油かんは、3年程度で劣化が進みます。物置など、暗くて温度の低い場所に保管するのが一番いいのですが、ペランダなどにおく場合も、覆いをして紫外線や雨風を遮断するようにしましょう。

灯油かんには製造年月がわかる表示がされています。安

全に使用するために、お使いの灯油かんの製造年月を確認しましょう。



安全に灯油を保存するために、「推奨」「認定」のラベルのついた確かな製品を使用するようにしましょう。このラベルは、消防法による容器性能試験に合格した灯油かんに貼付されます。



また、灯油かんにガソリンを入れることは絶対にしないでください。これは非常に危険なため、法律で禁止されている行為です。その他、灯油かんに貼られている使用上の注意事項の表示と警告ラベルをよく読んで安全に使用しましょう。

灯油は扱いやすく経済的なので、どのご家庭でも使用する事が多いと思いますが、安全にお使いになるためには、信頼できる容器で保管し、定期的に容器の点検をすることが大切です。

平成20年松前町消防出初式

新春を彩る松前町消防出初式が実施されます。お誘い合わせのうえ、ぜひ来場ください。

日時 1月13日(日)
オープニングセレモニー 10時15分～
開式 10時30分～
場所 松前公園多目的広場
(雨天時 松前公園体育館)

● 女性消防団の「ちょっといい話」 ●

〈第18回〉

女性団員：明けましておめでとうございます。皆さんは松前町に纏(まとい)会という組織があるのをご存知でしょうか。今日は松前町纏会の会長をされている池内初好さんに色々なお話を伺いたと思います。

まず、纏会という組織について。消防団のOBの方がつくられた組織と伺っているのですが。

池内氏：ええ。だいたい30年以上消防団員を務めた幹部の者が組織しています。今は、30名程在籍しています。

女性団員：池内さんの消防団員歴を教えてくださいませんか？

池内氏：消防団は父親も入っていた関係で昭和28年、18歳の時に入団しました。昭和63年に退団するまで35年間活動させてもらいました。

女性団員：35年間！尊敬しちゃいます。ところで纏会の「纏」ってあの、昔の火消しが屋根の上で振ったものですよね？

池内さんが現役の頃も使用されていたんですか？

池内氏：松前町が合併するまでは、各分団が出初式で土気の高揚を図るために使われていたとの事です。また、頂いた表彰などを馬簾に明記して、組織の団結力の強化を促したそうです。

私が若い時代には纏自体は使いませんでしたが、松前消防署に展示してあるような「腕用ポンプ」を引いて現場まで走ったものです。

女性団員：なるほど。歴史を感じますね～。それでは纏会では具体的にどのような活動をされているのか教えてくださいませんか？

池内氏：はい。いつ起こるかかわからない大規模災害に備え、自主防災組織の設立促進のための活動や、災害準備基金への募金を呼びかける活動など、「自分たちの松前町は自分たちで守る」という信念で、災害に対して自分たちにできることをやっています。

女性団員：なるほど、豊富な経験やリーダーシップを生かした活動をされているわけですね。とても頼もしいです。

これからますますのご活躍を期待しています。今日はどうもありがとうございました。



▲池内初好氏